

2015-011

2015年7月10日

ホテル日航大阪 客室改装3ヶ年計画 新客室「プレミアムスーペリアフロア」誕生

次世代のライフスタイルに合せた、上質なシティモダンをテーマに

ホテル日航大阪(大阪市中央区西心斎橋1-3-3、代表取締役社長・総支配人:ジャン・W・マーシャル)は、2015年7月10日(金)より、新客室「プレミアムスーペリアフロア」(20F-22F、全102室)の販売を開始いたします。

昨今特に注目の高まっている国内・海外から大阪地区への観光需要の急増を背景に、2014年度下期よりスタートしたホテル日航大阪の「客室改装3ヶ年計画」。その第一期工事(2015年2月2日(月)~3月15日(日))により20階が、第二期工事(5月8日(金)~7月9日(木))により21~22階が、「プレミアムスーペリアフロア」(全102室)に生まれ変わり、7月10日(金)より販売を開始いたします。

「プレミアムスーペリアフロア」は、これまでの固定概念にとらわれず、斬新な発想で、次世代の進化するライフスタイルにマッチした上質な居住空間を実現した全く新しい客室です。2016年1月~3月には第三期工事により「プレミアムスーペリアフロア」は20階~25階の全6フロア、204室となり、グランドオープンいたします。

■リニューアルのポイント

<客室改装全体コンセプト>

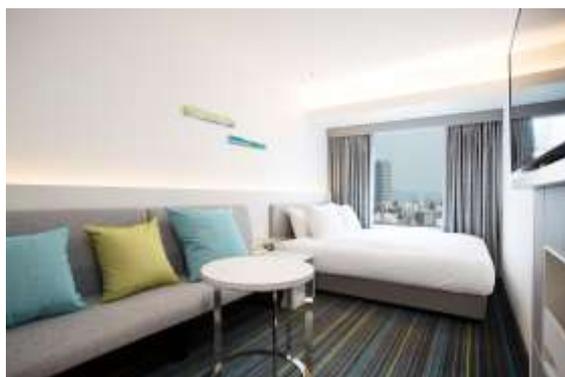
JALホテルズのフラッグシップホテルとして、「上質なシティモダン」をコンセプトに、次世代にマッチした客室。

<デザインコンセプト>

御堂筋の四季の移ろいを新感覚で客室フロアに表現。御堂筋をイメージした廊下から続く客室には、シングルルームには初夏のイチヨウの葉のグリーンを、ツインルームには紅葉したイチヨウの黄色をポイントカラーにしています。

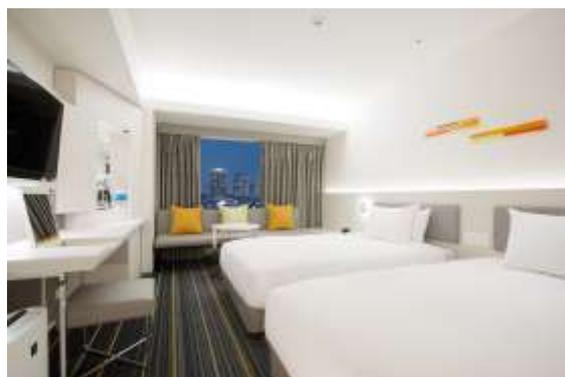
■施設概要

シングルルーム(17~19㎡)



- ・ベッド幅160cmのシモンズベッドを設置。
- ・ノートPC・タブレット使用に快適はロングソファ。
- ・インターナショナルプラグはじめコンパクトな家具。

ツインルーム(24~26㎡)



- ・バス・トイレがセパレート、シャワースペース付バスタブ。
- ・コーナースペースを活かした一体型家具。
- ・ノートPC・タブレット使用に快適はロングソファ。

本件に関するお問い合わせ先: ホテル日航大阪 セールス&マーケティング部 広報担当 おにむら 鬼村 知恵 まで
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-3-3

直通 TEL. 06(6244)0747、直通 FAX.06(6244)0748 E-メール.onimura.to@hno.co.jp